

坂井市

トランペット☆ヒーローズ
若手音楽家発掘プロジェクト

プロの生バンドによるコンサートを通じて、小中高・大学生から社会人まで幅広い世代が交流できる音楽イベントです。地域活性化と音楽教育の普及を目的とし、トランペットの魅力を感じながら学べる機会を提供します。



福井市 福井商工会議所

福井のそばの新しいスタイルの食べ方と、
特徴・文化や美味しさに 関する普及啓発事業

そばと肴と地酒、自慢の福井名物を一度に楽しめる飲食店を「SOBAR」として認定し、福井県内外に新たな食文化の提案を行っています！今後、ワークショップや勉強会、スタンプラリーなどを開催し、福井の蕎麦の魅力を発信します！



小浜市

若狭小浜ちりとて落語の会
第2回おばま学生落語まつり

全国の大学生が参加する「第2回おばま学生落語まつり」を開催し、若狭地域に落語文化のさらなる浸透を図る。桂福丸杯全国学生落語選手権をメインイベントにし、学生達と地域の小中高生や企業経営者と触れ合う機会を作る。



越前市

日独交流神和紙展実行委員会
2025日独交流「神和紙」展

越前和紙(神和紙)を使った現代アーティストによる展覧会を行う。県内外作家、ドイツ人作家30名ほどにより構成し、越前和紙と現代アートの魅力を広く県内外の方々に伝える。本年度はドイツ・プレーメンより作家4名を招き、作品展示と共にシンポジウムにて意見交換を行う。



福井市

福井商工会議所青年部
ふくいの神楽・伝統芸能まつり事業

北陸新幹線が1周年を迎え、くるふ福井駅は来館者数1000万人を突破し賑わっているタイミングで、第72回 福井フェニックスまつりの福井駅前会場で福井の伝統文化である無形民俗文化を披露し、福井の奥深い魅力発信をする。



福井市

WAKU (Weaving, Art, Kulture, and U)
ふくいときどき劇場

プロアマ問わず表現したい人が集まってゼロから演劇作品を創作し、上演する。その過程で自分たちやまちについて考え、対話を重ねること、自身やまちの魅力を再発見する。そして、表現することのよろこびを味わう。



福井市

福井映画祭実行委員会
福井映画祭2025

自主制作映画の祭典、19年目となる本年は、隔年開催しているコンペティションを休み、映画を福井県内で制作します。スタッフ・キャストを県内の方を中心に募集します。制作した作品と招待作品を11月30日(日)にメトロ劇場で上映します。



福井市

福井コミュニティ・アーカイブ(仮称)
小さな記録を持ち寄って、

福井県にお住まいの方が残した個人的な記録(フィルム・磁気テープ、写真等の視聴覚メディア・手記)を収集し、それらをもとにした上映会やワークショップなどを行うコミュニティ・アーカイブプロジェクト。



福井市

わくにご実行委員会
ひろってつくって、うみアート！
～福井の海でまなぶ・つくる・ひろがる～

自分たちの手で集めた福井の海の漂着物を素材に、親子でアート作品をつくるワークショップを開催。図鑑制作や作品展示を通して、表現する楽しさと、海や環境への関心を育みます。海ごみに取り組む団体とともに、創造と学びが出会う場をつくります。



大野市

トレモロ
越前おおのめいりんオペラ塾



大野市の中心市街地において、専門家の指導のもと音楽と美術のワークショップを開催し、その成果を用いて、エンターテイメントあふれる演出によるオペラ舞台を行います。同時に、アート作家による作品を展示します。



福井市

福井市文化協会
ふくいまちなかチャレンジ・アート



アオッサ1階アトリウムにおいて美術展(絵画・工芸・書道・写真)を公開し、期間中アーティストの指導による体験活動を実施し文化活動の担い手の育成を図る。福井の文化と魅力を県民のみならず福井駅を利用する観光客にもアピールする。



鯖江市

近松の里づくり事業推進会議
和楽器&民謡&日本舞踊のコラボレーション
で地域の伝統産業・伝統文化発信事業



民謡は地元在住の戸田弓子さん、音楽はメンバー全員が福井県出身の和楽器演奏家集団「蒼し」、日本舞踊は地元の「近松おどり保存会」の皆さんのコラボレーションで伝統産業・伝統文化をテーマにしたステージをくり広げます。



福井市

FMRC 福井中世ルネサンスコンサート
合唱と楽器のコラボによる演奏



FMRCの声楽アンサンブルと古楽器アンサンブルグループとのコラボを通して、一般市民、特に中高生など若い世代に広く興味を持ってもらいたい。



令和7年度アートプロジェクト支援事業助成金の概要

文化資源を活用し、地域の魅力向上や新たな地域文化の創造、地域課題の解決を目的として、地域住民が主体となり地域活性化に取り組む事業を支援しています。

助成区分		内 容	上限額(助成率)
特定プロジェクト支援	チャレンジ枠	複数の文化団体や他分野と連携して企画実施する新たな文化芸術事業	200万円(10/10)
	インクルーシブ枠	障がいの有無に関わらず参加・体験できる文化芸術事業	50万円(10/10)
	次世代育成枠	次世代を担う子どもの創造力や表現力を養う文化芸術事業	
	担い手育成枠	文化芸術活動の担い手を育成する事業	
プロジェクト支援		新たな地域の文化創造に寄与する文化芸術事業	150万円(2/3)
地域の魅力向上支援	活動基盤強化枠	地域の魅力向上に寄与する継続的な文化芸術事業	50万円(1/2)
	活動活性化枠	継続的に行ってきた既存事業に新たな取組みを盛り込んだ文化芸術事業	20万円(1/2)

※地域の魅力向上支援の助成区分は7月以降に二次募集を行う予定です

公益財団法人 福井県文化振興事業団
ふくい文化創造センター



発行日 2025年6月7日
発行者 公益財団法人福井県文化振興事業団
ふくい文化創造センター アーツカウンシル部門
〒918-8152 福井県福井市今市町40-1-1
TEL:0776-38-8280(代表)
FAX:0776-38-8285
MAIL:geibun@hhf-cf.or.jp

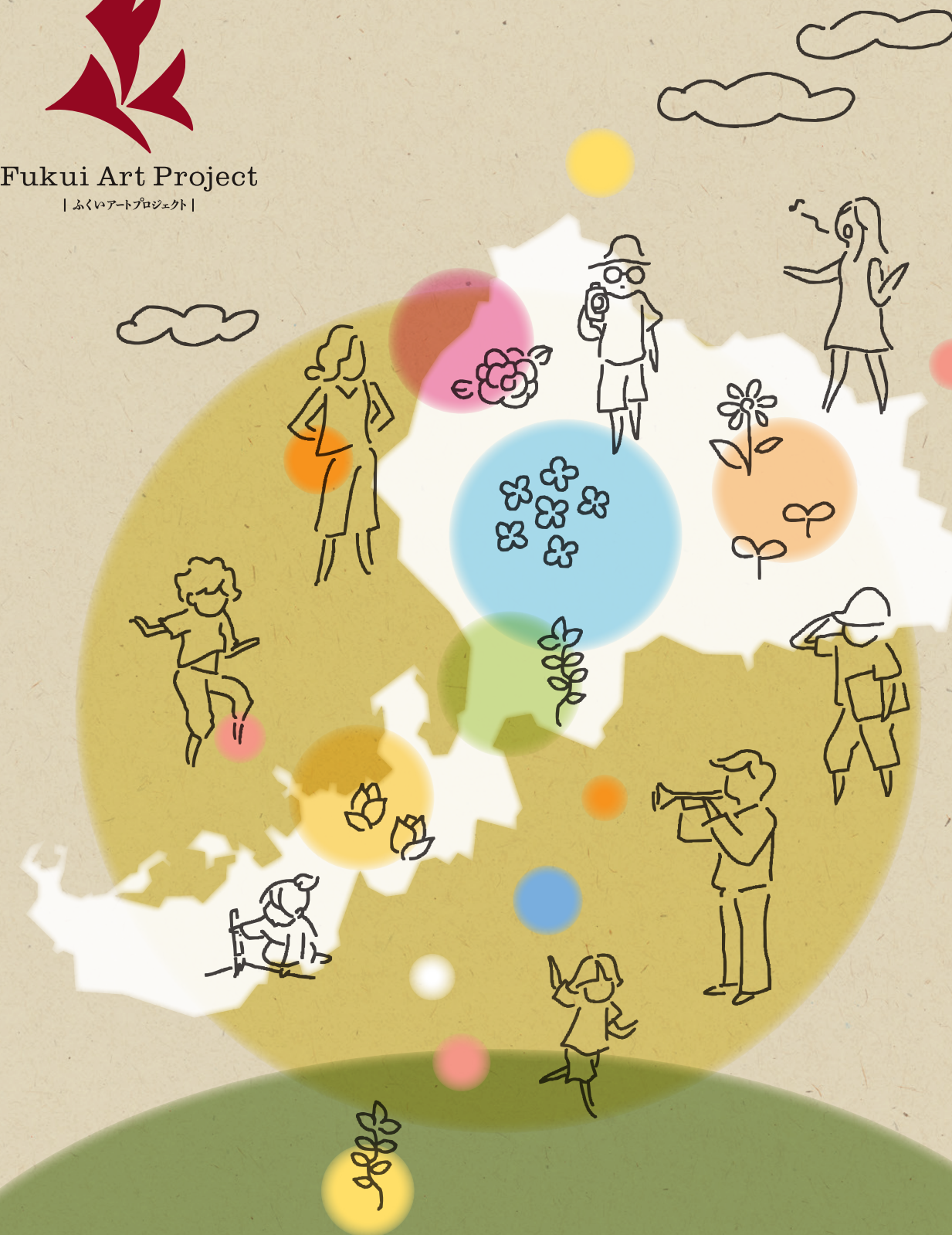
アートプロジェクト支援事業は福井県から委託を受けて実施しています。

令和7年度
アートプロジェクト支援事業
ガイドブック



公益財団法人 福井県文化振興事業団
ふくい文化創造センター

Fukui Art Project
| ふくいアートプロジェクト |





特定プロジェクト支援

①チャレンジ枠 ②インクルーシブ枠 ③次世代育成枠 ④担い手育成枠

①チャレンジ枠

福井市

奇談プロジェクト実行委員会
奇談プロジェクト2025

奇談文化を再発見し、想像力を育む地域文化プロジェクト。福井に眠る奇談文化をもとに作品制作、展覧会・イベント、書籍発行。県内大学や伝統工芸事業者、地域住民・団体と連携・協働する多層的な地域文化創造事業。



①チャレンジ枠

坂井市

湊ノ芸術祭実行委員会
湊ノ芸術祭

坂井市三国町を舞台にまちに存在する資源を新たな視点で捉え、まちの魅力を地域内外の人たちと共有することを目的に、アートを通じてまちを巡るイベント。まち中で使われていない資源に焦点を当て新たな見方で価値をつくり出す。



②インクルーシブ枠

福井市

「みんなで舞台上に立とう」を広げる会
だれもが文化芸術を鑑賞・体験できる機会の創出
～福祉作業所などに出向いてのワークショップの実施～

障がいや高齢などによって文化芸術に触れる機会の少ない人たちが活動や生活している場に出向いて、文化芸術を届ける。そこで、プロの本物の芸術に触れたり、体験したりするなど、だれもが文化芸術を享受できるような場をつくる。



③次世代育成枠

あわら市

こども美術館実行委員会
こども美術館

こどもたちが、のびのびとアートに親しむ未来を目指して、県の産業廃材を活用したワークショップと展示を開催します。廃材がアートに生まれ変わる体験を通して、創作の楽しさに触れながら、地域や素材とのつながり、アートをもちと身近に感じてもらうきっかけをつくります。



④担い手育成枠

福井市

NPO法人福井芸術・文化フォーラム
コンテンポラリーダンスを通じた
担い手育成事業

コンテンポラリーダンスの市民参加作品制作と公演・ワークショップの開催。市民参加作品には、障がいのある方を含めた多様な方との作品を制作する。作品制作を通じて、ワークショップのファシリテーターやコーディネーター人材を育成する。



越前市

Imadate Art Field(今立現代美術紙展実行委員会)
Imadate Art Camp Workshop 2025

越前和紙の行燈ワークショップや展覧会の開催を通じて、地域における町づくりや環境保全に資する取組を行い、和紙と地域との環境の結びつきを醸成する。



池田町

一般社団法人 うみのいえ

うみのいえ
「アーティスト・イン・ファミリー」事業第4期

地域外の芸術家による滞在制作を主催している。地域に固有の芸術的資源を活かした活動を支援し、地域住民においても芸術を通じた新たな発見や刺激を得られるような、芸術家と地域の双方にとって豊かな体験を発生させることを目的とする。



南越前町

うらのこのう

河野ローカルミュージアム

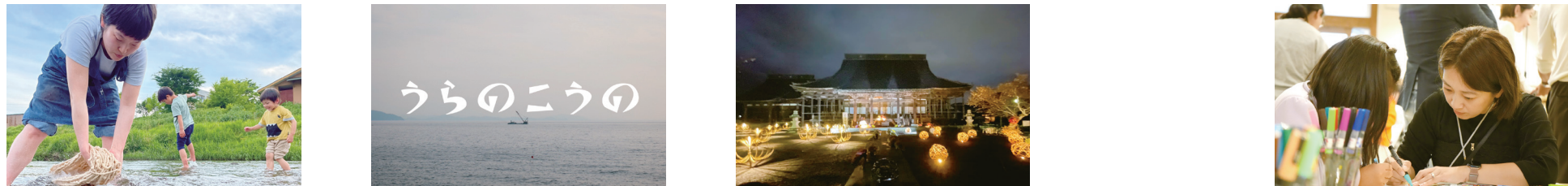
展望は「地域をまるごと博物館」化することである。地域住民を案内人にまち歩きをするイベント「このこのこのう」を開催し、集落の魅力を再発見を行う。ローカルガイドブック「うらのこのう」を発行し県内外各地で配布している。



越前市

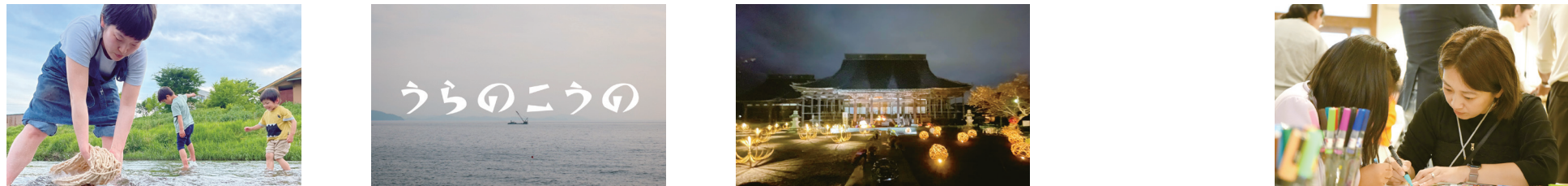
お寺びらき実行委員会(つなぐ株式会社)
『味真野 お寺びらき』

『味真野お寺びらき』は、万葉の文化が息づく越前・味真野を舞台に、アートや職人技の体験を通じて“視座”と“気づき”を得られる体験型アートイベントです。歴史ある町並みを歩き、文化財やもののづくりに触れることで、子どもから大人までが地域の魅力を再発見します。



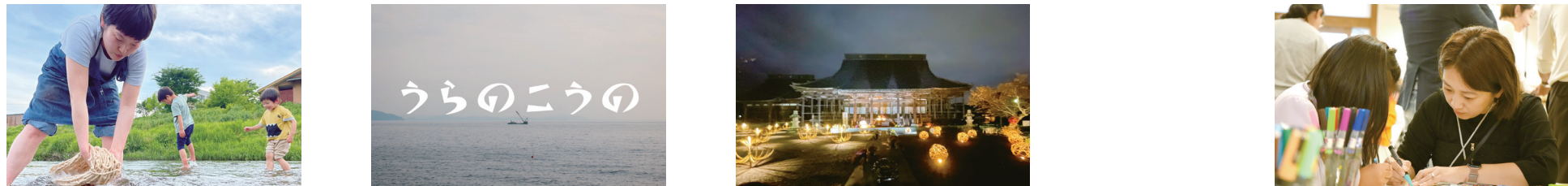
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



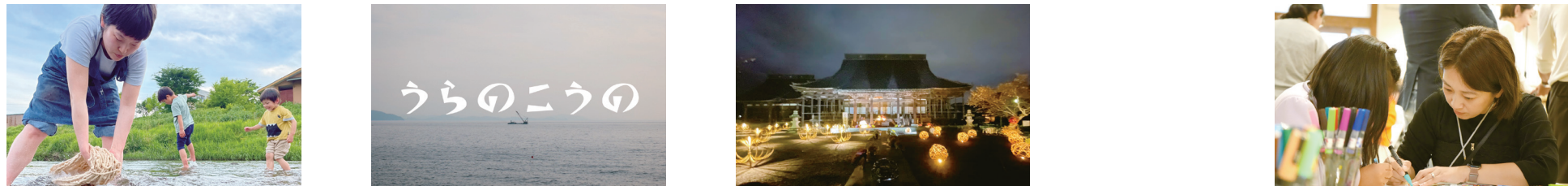
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



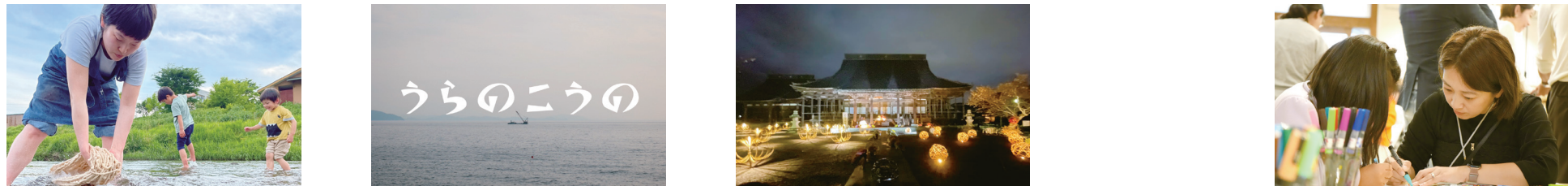
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



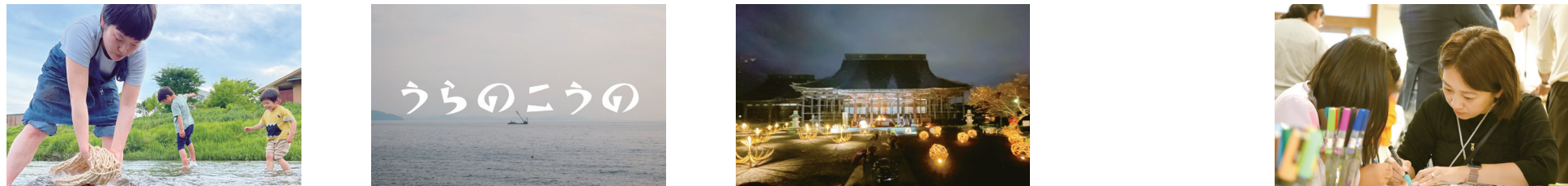
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



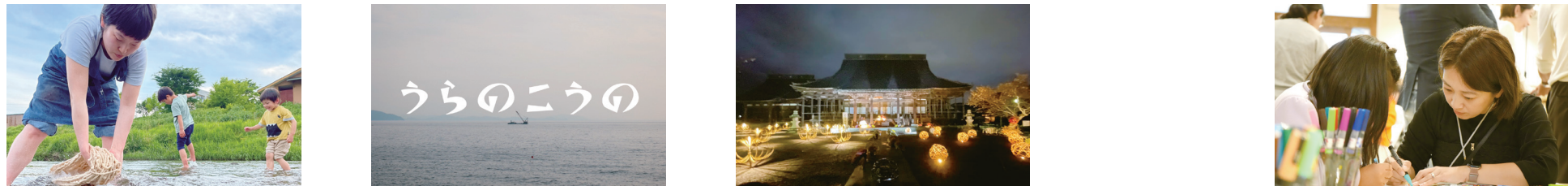
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



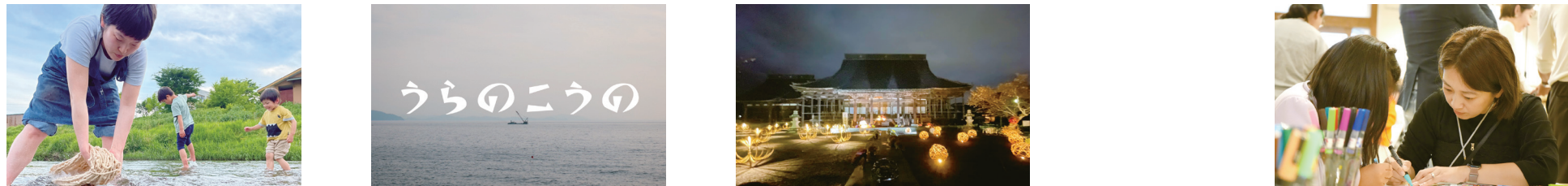
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



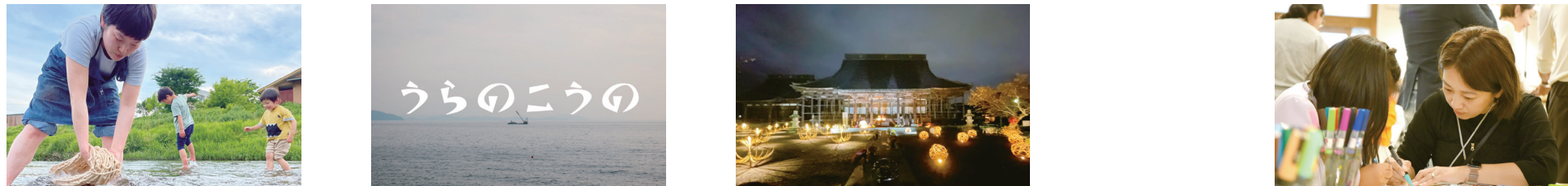
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



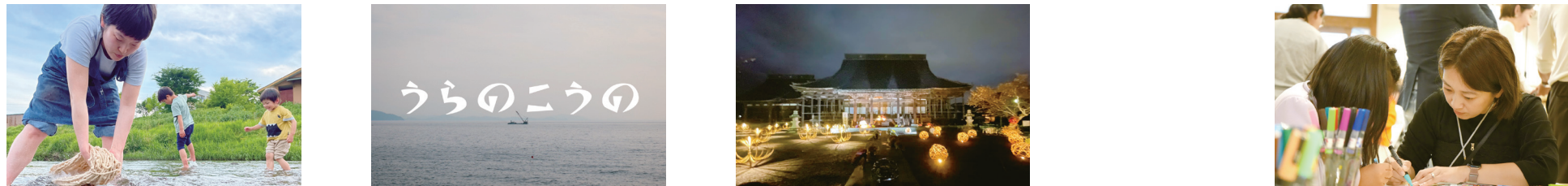
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



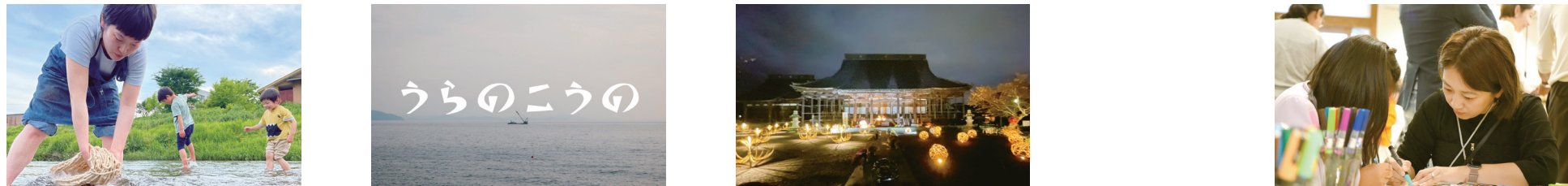
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



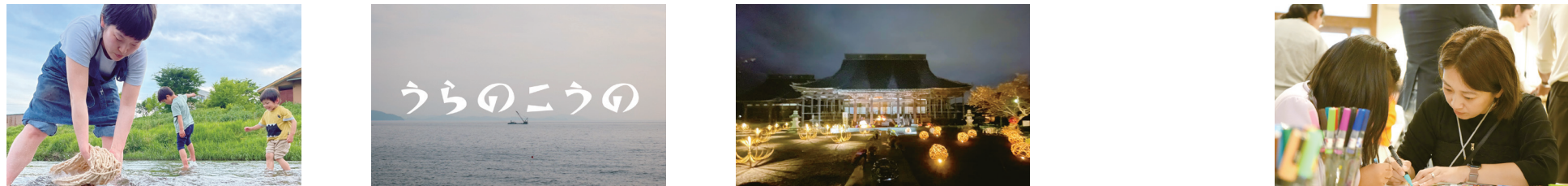
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



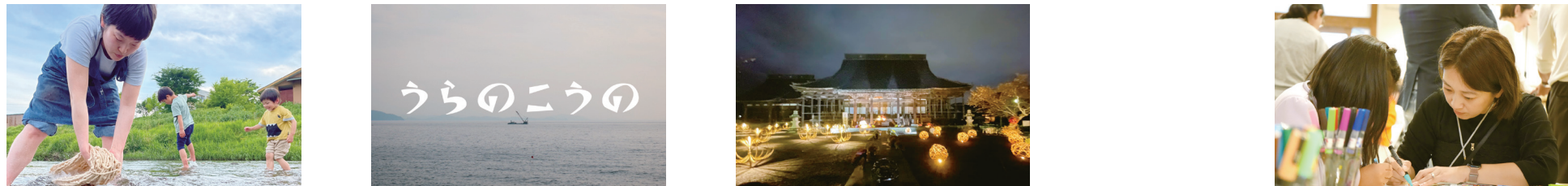
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



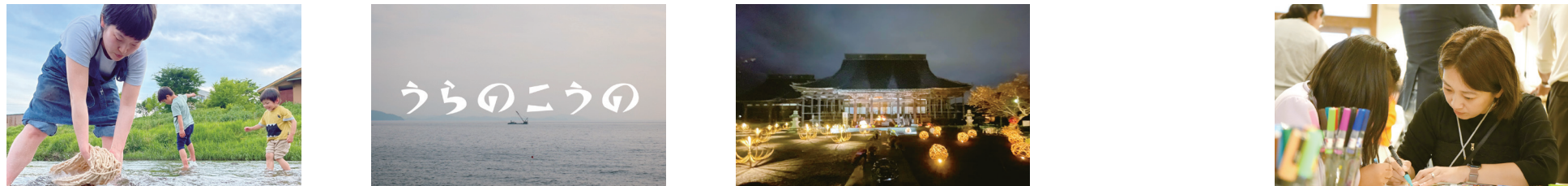
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



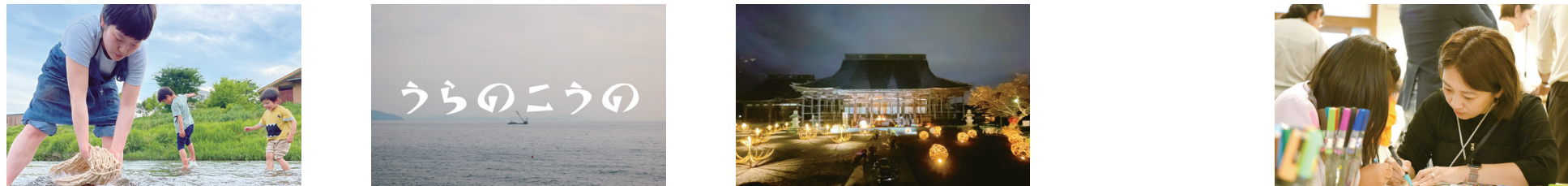
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



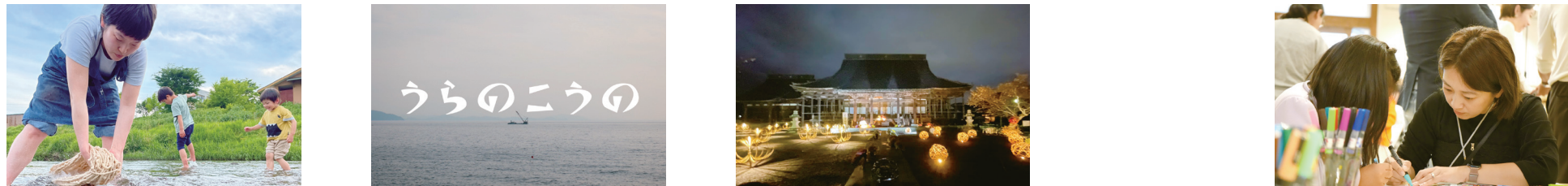
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



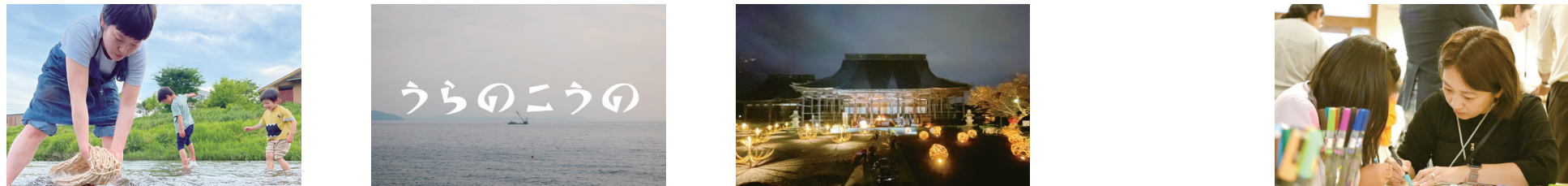
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



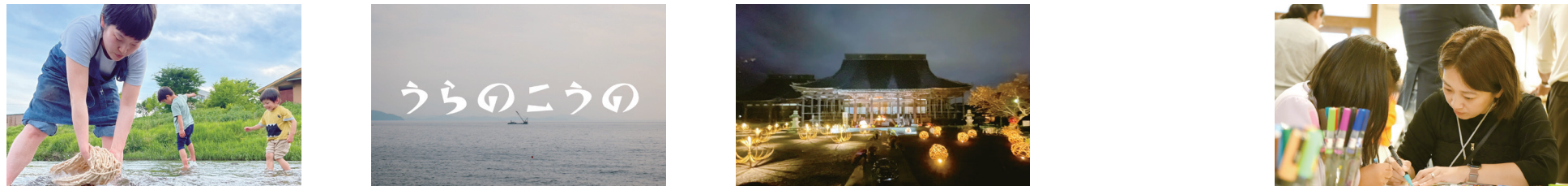
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



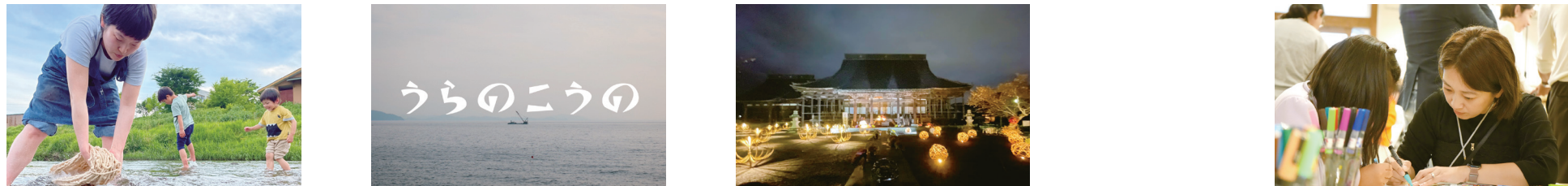
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



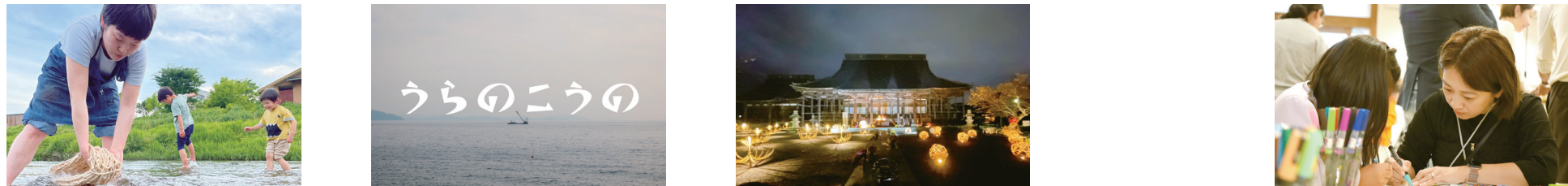
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



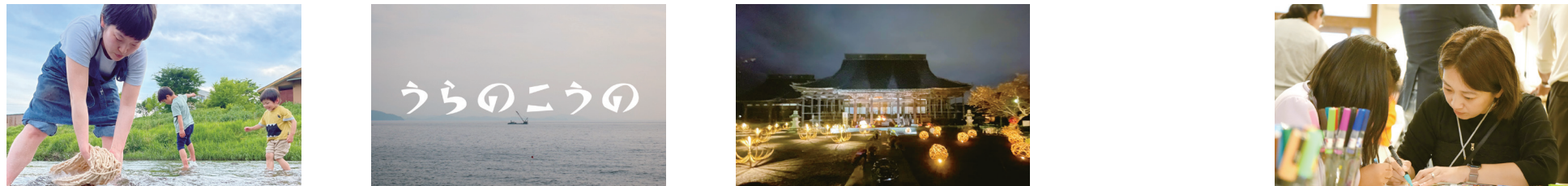
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



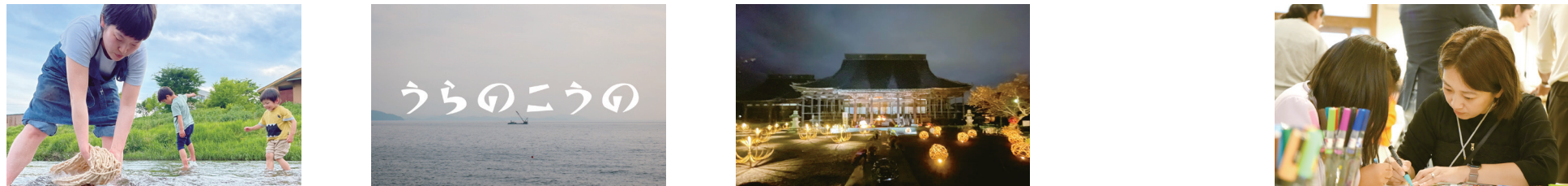
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



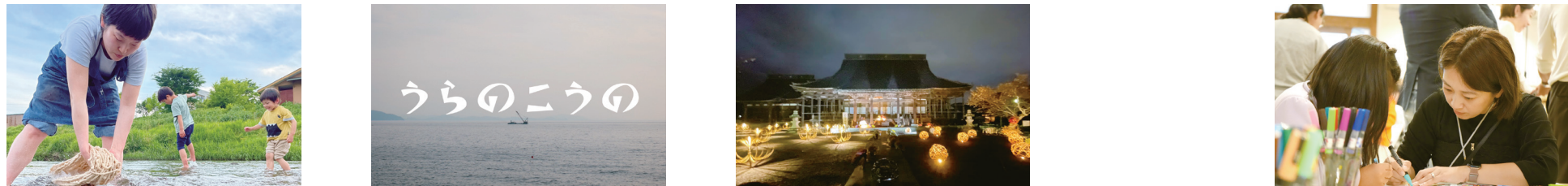
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



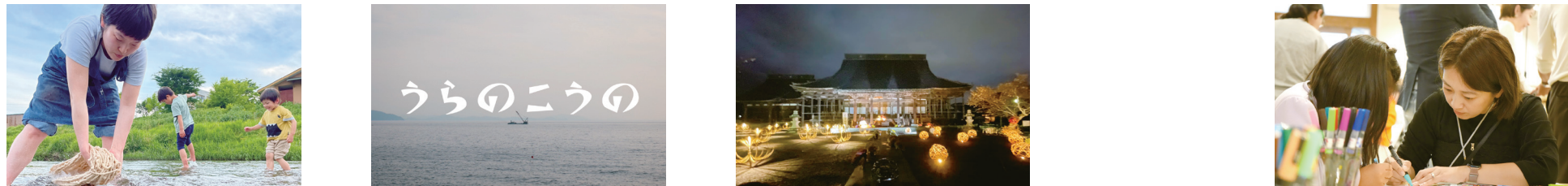
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



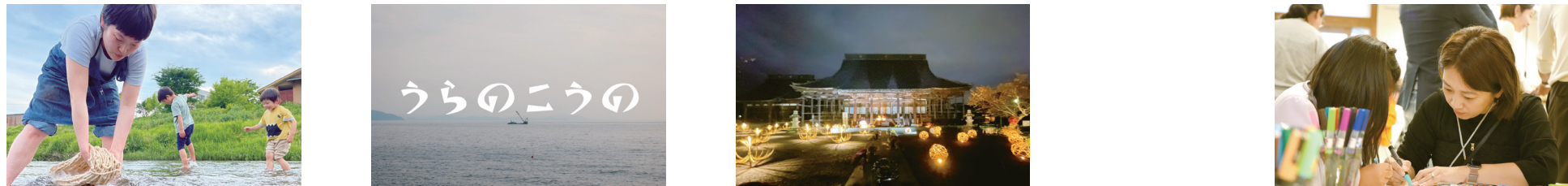
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



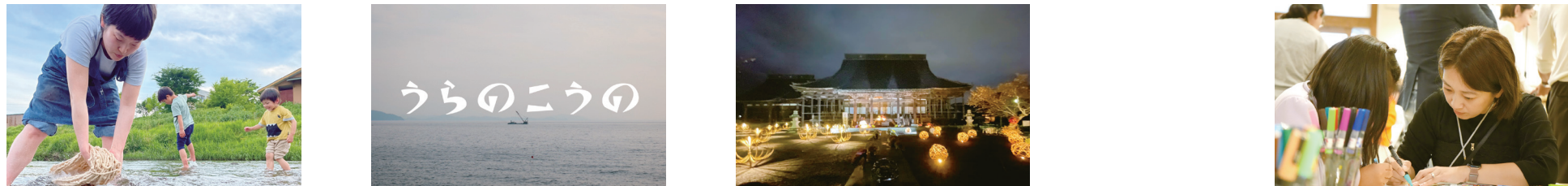
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



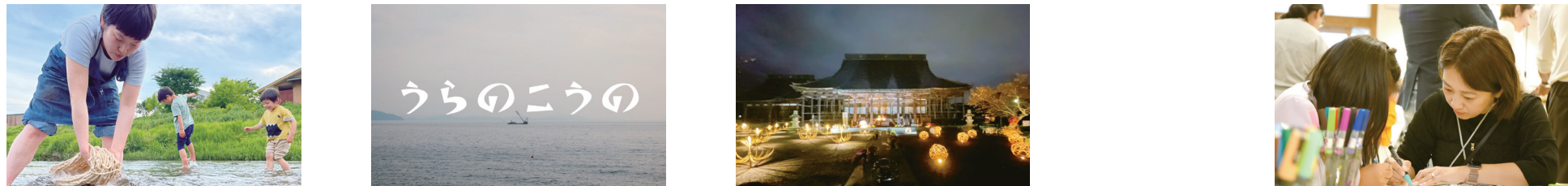
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



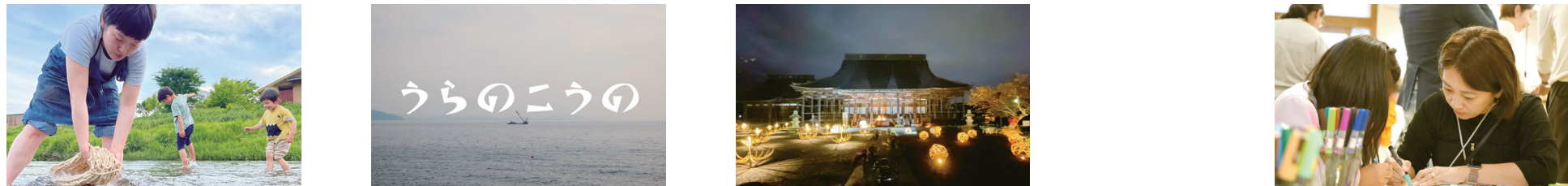
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



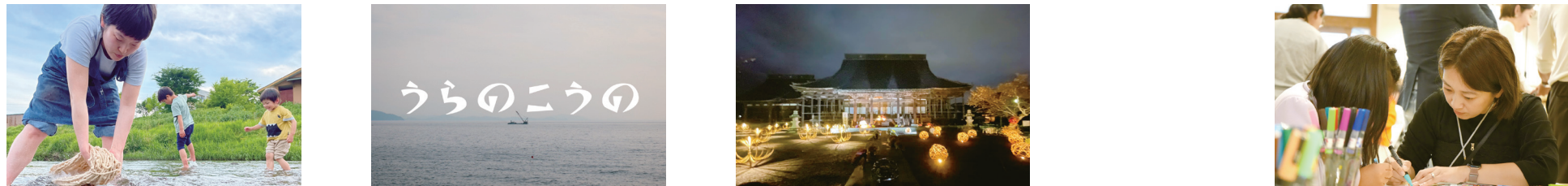
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



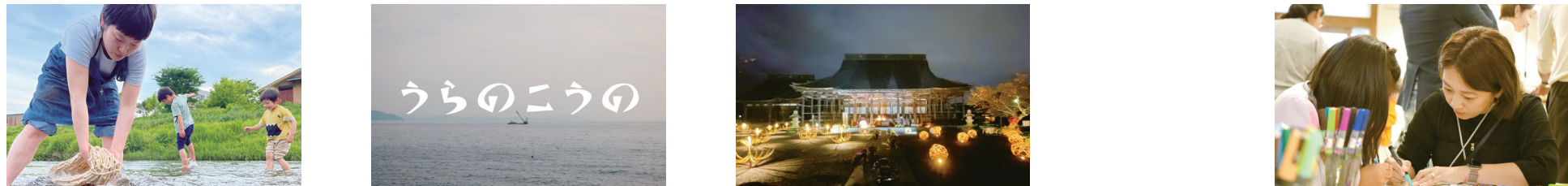
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



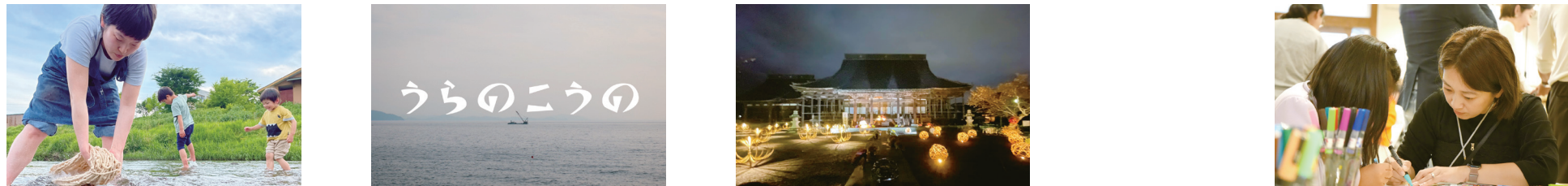
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



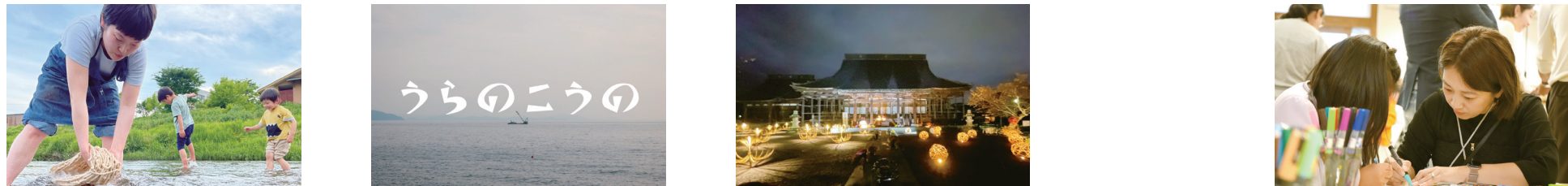
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



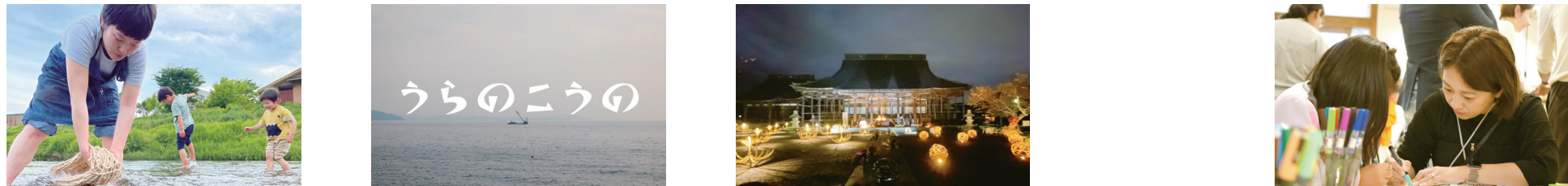
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



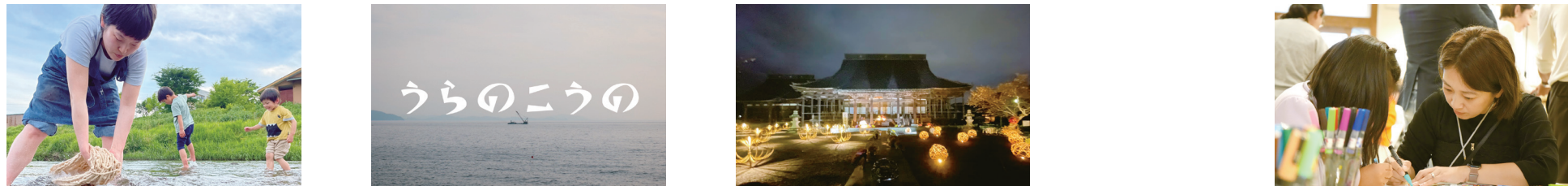
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



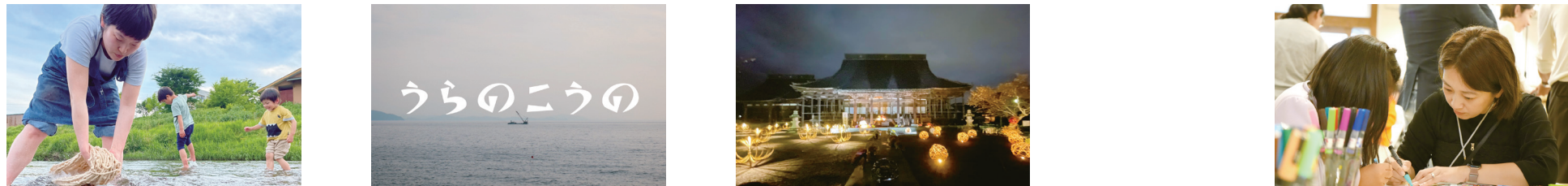
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



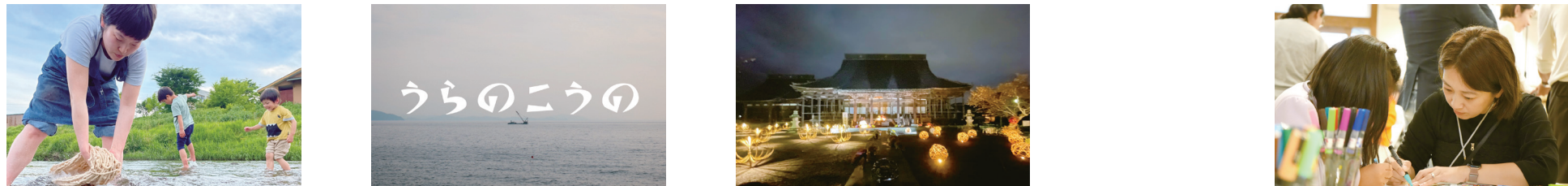
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



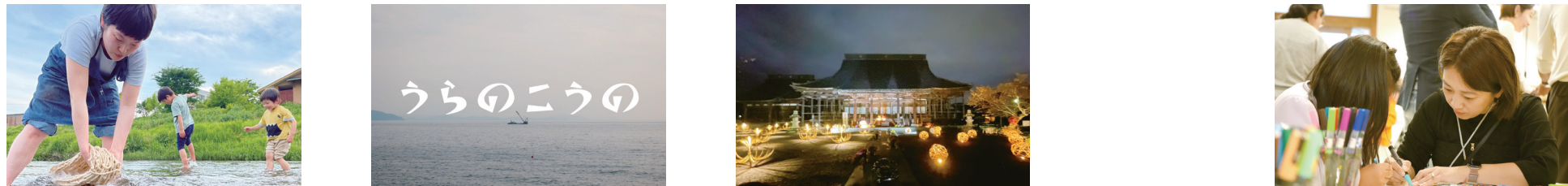
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



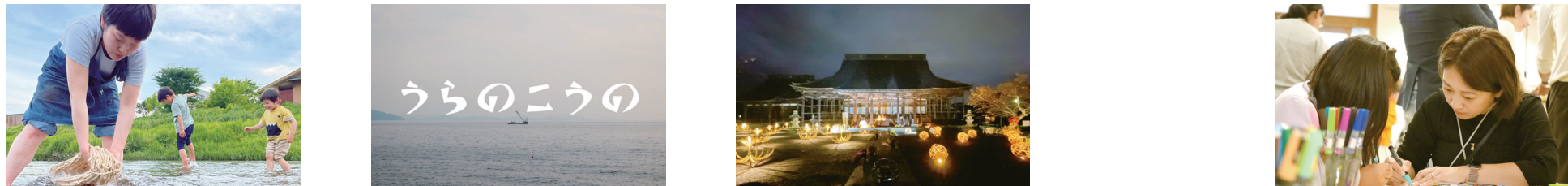
あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



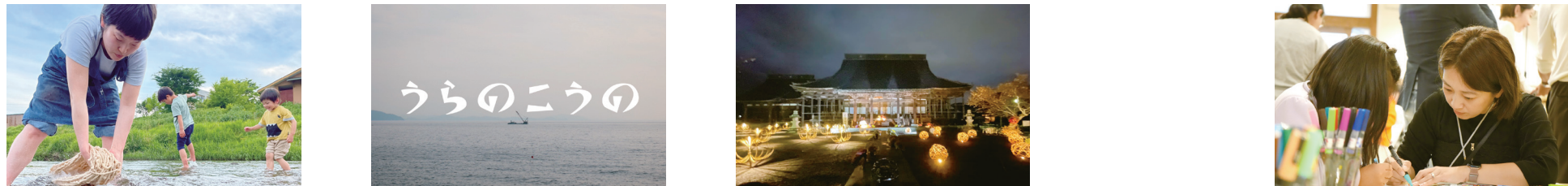
越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。



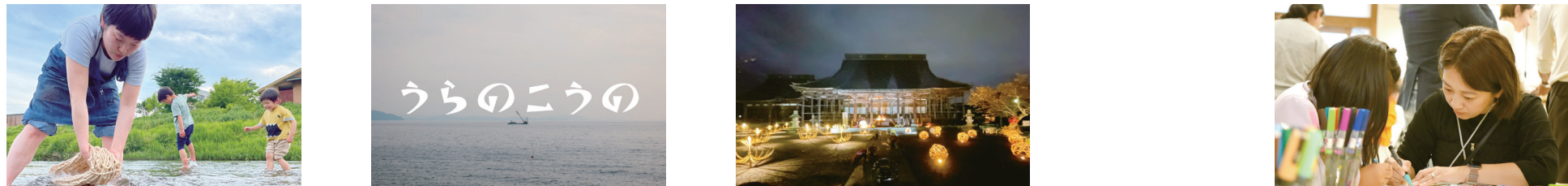
大野市 横町編集部
おくえつ民話の創作
～地方から言い伝える人口減少社会時代の文化創造～

奥越に眠る民話を調査し、住民やアーティストと協働で現代的な新たな物語を創作。奇祭ZINEまつりや読み聞かせ、デジタル発信など多様な方法で発表し、地域文化の継承と担い手育成を目指す事業です。



あわら市 一般社団法人あわらテクノロジー協議会
子どもや若者を社会と繋ぐ、
エンタメ×デジタルアート推進事業

10代の子どもや20代の若者が主体となり、テクノロジーを活用したアート作品を制作。また、制作した作品を展示・グッズ化して10～20代自らがブース出展するイベントをアフレアホールで実施します。



越前市 株式会社 ホリタ
HORITA LIFE CANVAS
クリエイティブアートプロジェクト

「BUNGU NODE FES—文具を楽しむお祭り—」を中心とした、アートイベントを実施。身近なツールである文具を用いることで、アートに気軽に触れる機会を創出し、書く・描く・つくるといったアナログの楽しさを広めていく。

